

職業実践専門課程の基本情報について

学 校 名		設置認可年月日	校 長 名	所 在 地		
専門学校広島工学院大学校		平成8年6月28日	半 明 英 幸	〒731-3166 広島県広島市安佐南区大塚東三丁目2番1号 (電話) 082-848-7780		
設 置 者 名		設置認可年月日	代 表 者 名	所 在 地		
学校法人 古沢学園		昭和62年3月17日	古 澤 敏 昭	〒730-0811 広島県広島市中区中島町9-11 (電話) 082-247-3700		
目的	ネットワーク接続技術者「工事担任者AI・DD総合種」(総務省)の養成認定校として、電気設備工事の基礎から応用まで学び電気工事士・電気通信主任技術者および陸上特殊無線技士等の能力を備えた実践的な電気工事技術者を育成する。					
分野	課程名	学科名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に 必要な総授業時 数又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与
工業	工業専門課程	電気・デジタル通信学科 電気工学コース	2年(昼)	1,872 時間	平成6年文部科学省 告示第84号	—
教育課程	講義 1263.0 時間	演習 — 時間	実験 — 時間	実習 382.5 時間	実技 — 時間	
生徒総定員	生徒実数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
80人の内数	14人	2人	1人	3人		
学期制度	■1学期: 4月1日から9月30日 ■2学期: 10月1日から3月31日		成績評価	■成績表 有 ■成績評価の基準・方法について 評価方法は絶対評価とする 評価基準 優は80点以上、良は70~79点、 可は60~69点、不可は59点以下		
長期休み	■学年始め: ■夏 季: 7月20日から8月31日まで ■冬 季: 12月26日から1月10日まで ■学年末: 3月29日から4月10日まで		卒業・進級条件	・出席率90%以上 ・評定に「不可」がないこと ・研修を修了していること		
生徒指導	■クラス担任制(有り) ■長期欠席者への指導等の対応 電話フォロー、個人面談、保護者面談、 校長面談、補習実施		課外活動 合宿研修	■課外活動の種類 江田島研修 三瓶研修 ■サークル活動(無し)		
主な就職先	■主な就職先、業界 中電工・島根電工・四国電工 伍永通信・広島総合警備保障 中国電機製造・ソルコム テンパール工業・日本リーテック 松下電器産業・松下電工 JFE福山・旭日電気工業 ■就職率 100 %		主な資格・検定	工事担任者AI・DD総合種 第二種電気工事士・第一種電気工事士 第二級陸上特殊無線技士 第三種電気主任技術者 電気通信主任技術者・消防設備士 家電製品エンジニア・家電製品アドバイザー 小型移動式クレーン・高所作業車技能講習 アーク・ガス溶接・小型車両系建設機械		
中途退学の現状	■中途退学者 0名 ■中退率 0% 平成 27年 4月 1日 在学者 9名(平成 27年 4月 入学者を含む) 平成 28年 3月 31日 在学者 9名(平成 28年 3月 卒業生を含む) ■中途退学の主な理由 該当者無しのため未記入 ■中退防止のための取組 素行・態度等の変化を早めに察知し、声掛け・面談・家庭連絡を密に実施している。又クラスの状況 学生の状況は職員会議にて共有し、担任1人で抱え込まない体制をとっている。 ※出身校との連携も密に行っている。					
ホームページ	URL: kogakuin@furusawa.com					
1. 教育課程の編成 (教育課程の編成における企業との連携に関する基本方針) 電気工事士・電気通信主任技術者および陸上特殊無線技士等の能力を備えた実践的な電気工事技術者を育成するため、電気業界団体、電気工事企業等と連携して、教育課程の編成や教育内容を改善し、より実践的な職業教育を行うための協議・検討をすることを基本方針とする。						
(教育課程編成委員会等の全委員の名簿) 平成27年 4月 1日現在						
名 前		所 属				
東 博 昭		一般社団法人 広島電業協会 事務局長				
吉 田 稔 三		株式会社 中電工 専任課長				
難 波 敏 昭		伍永通信 株式会社				

山本 將文	広島警備保障 株式会社
半明 英幸	広島工学院大学校 校長
錠本 光照	広島工学院大学校 副校長 兼 電気デジタル・通信学科長
赤木 大作	教務部長兼進路指導部長
細井 憲二	電気デジタル・通信学科教員

(開催日時)

第1回 平成27年 5月27日 15:00 ~ 16:00

第2回 平成27年 12月15日 15:00 ~ 16:00

2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

・校内で実施している授業に加え、職業能力(態度、思考、行動、責任等)および最新の専門知識・技能を習得させることを基本方針とする。

具体的には、電気工事業界の動向を含む最新の実践的な知識・技能を習得させるため、企業からの派遣講師による授業(講義・実習)を受講させ、より実践的な人材(電気工事技術者)を育成する。

科目名	科目概要	連携企業等
電気実習ⅠA	・連携企業の研修所において、派遣講師から技能や技術技術についての講義を受け、施設見学および実習を通して電気工事士の実作業に係る知識、技能を習得する。	(株)中電工
接続工事技術	・連携企業からの派遣講師により電気通信技術や技能についての講義を受け、電気通信工事担任者(AI・DD総合種)の実務に必要な知識、技能を習得する。	伍永通信(株)
端末設備技術	・連携企業からの派遣講師により、個人宅・事務所・店舗・工場などのセキュリティーに関する情報通信技術や技能についての講義を受け、電気通信工事の実務を習得する。	広島総合警備保障(株)

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

・最新技術(技法・作業要領)、関係法令の改正などの習得および指導力を向上させるため、業界団体・企業等が主催の研修を積極的に受講し、自己啓発や情報収集に努め、教育内容(技能・指導力)の質の向上を図ることを基本方針とする。

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成 27年 4月 1日現在

名前	所属
竹中 光	伍永通信 株式会社
村雲 浩司	一般社団法人 広島県自動車整備振興会
竹内 弘将	トヨタカローラ広島株式会社
高島 正明	保護者
小津間 啓之	卒業生
小田 修久	卒業生
半明 英幸	広島工学院大学校 校長
錠本 光照	広島工学院大学校 副校長 兼 電気デジタル・通信学科長
赤木 大作	自動車整備科学科長・進路指導部長
細井 憲二	電気デジタル・通信学科教員

(学校関係者評価結果の公表方法)

URL: kogakuin@furusawa.com

5. 情報提供

(情報提供の方法)

URL: kogakuin@furusawa.com

授業科目等の概要

工業専門課程 電気・デジタル通信学科 電気工学コース 平成26年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法		
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技
○			一般教養	就職指導・ビジネスマナー・社会人教育	2 前	4 3 ・ 5	2	○		
○			電気数学	電気計算に必要な数学（三角関数・指数・虚数等）	1 年 通 年	4 5 ・ 0	2	○		
○			コンピュータリテラシー	文章作成・表計算・データベース作成	1 前 2 通	6 6 ・ 0	3			○
○			CAD製図	併用CADによる機械製図と電気製図	2 通 年	4 3 ・ 5	2			○
○			ホームルーム	企業研究・就職活動の準備	1 年 通 年	4 5 ・ 0	2	○		
○			電気回路	直流・交流回路の機能および計算	1 通 2 前	7 8 ・ 0	3	○		
○			電気磁気学	静電および電磁エネルギー	1 年 通 年	5 5 ・ 5	2	○		
○			配線設計	配電方法・回路構成および特性	1 年 通 年	3 3 ・ 0	1	○		
○			電気材料	電気工作物の材料	1 年 前	2 5 ・ 5	1	○		
○			電気機器	電気機器（変圧器・電動機・発電機器）の構造	1 年 通 年	7 3 ・ 5	3	○		

授業科目等の概要

工業専門課程 電気・デジタル通信学科 電気工学コース 平成26年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当 年次・ 学期	授 業 時 数	単 位 数	授業方法		
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験・ 実 習・ 実 技
○			工事施工法	屋内電気工事の施行方法	1 年 通 年	7 8 ・ 0	3	○		
○			検査方法	電気工作物の原理と検査方法	1 年 前	1 6 ・ 5	1	○		
○			電気製図	配線図の読み方・書き方、CADによる作成方法	1 年 通 年	5 5 ・ 5	2	○		
○			電気法規	電気設備基準（電技解釈含）および関連法規	1 年 通 年	5 5 ・ 5	2	○		
○			電気実習 I A	電気工事実技（基本作業）	1 年 通 年	2 2 8 ・ 0	5			○
○			無線工学	第二種特殊無線技士に必要な工学	1 年 通 年	2 8 ・ 5	1	○		
○			無線法規	第二種特殊無線技士に必要な法規	1 年 後	2 1 ・ 0	1	○		
○			電子回路	電子回路の機能・性質・計算方法	2 年 前	2 2 ・ 5	1	○		
○			論理回路	論理回路の機能・性質・計算方法	2 年 後	2 1 ・ 0	1	○		
○			伝送理論	伝送回路の電氣的特性の計算	2 年 後	2 2 ・ 5	1	○		

授業科目等の概要

工業専門課程 電気・デジタル通信学科 電気工学コース 平成26年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			伝送技術	伝送回路の種類・機能	2年前	21.0	1	○		
○			端末設備技術	通信端末器の構造・機能	2年通年	109.5	5	○		
○			接続工事技術	通信端末器の取付・工事設計・施行・保守	2年通年	87.0	4	○		○
○			トラヒック理論	伝送回路のトラヒック諸量および計算方法	2年後	21.0	1	○		
○			デジタル通信技術	総合デジタル通信の仕組み・機能	2年前	22.5	1	○		
○			ネットワーク技術	主要通信ネットワークの仕組み・機能	2年通年	64.5	3	○		
○			セキュリティ技術	情報機器に関する脅威の種類と対処方法	2年後	21.0	1	○		
○			通信法規	電気通信事業法および関係法令	2年通年	87.0	4	○		
○			特別活動A	合宿研修	1・2通年	168.0	2			
○			特別活動B	校内研修	1・2通年	58.5	2			

授業科目等の概要

工業専門課程 電気・デジタル通信学科 電気工学コース 平成26年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法		
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技
	○		電気実習 I B ※1	電気工事実技（基本配線工事）	1 年 後	1 4 1 ・ 0	4			○
	○		電気実習 II ※2	電気工事実技（応用配線工事）	2 年 通 年	1 3 2 ・ 2 1 6	3 (5)			○
	○		電気演習 I ※3	電気主任技術者に必要な理論・電力・機械・法規	1 年 後	8 7 ・ 0	4		○	
	○		家電技術 ※4-1	生活家電・AV情報家電の技術、修理	1 ・ 2 年 後	8 7 ・ 0	4	○		
			防災設備 ※4-2	消防設備の工事・整備						
	○		電気演習 II ※5	電気主任技術者に必要な理論・電力・機械・法規	2 年 前	4 5 ・ 0	2		○	
	○		C 言語 ※6-1	C言語によるプログラミング実習	2 年 前	4 5 ・ 0	2			○
			UNIX実習 ※6-2	UNIXコマンドの基本操作方法						
	○		コンピュータ 実習 ※7	JAVA言語によるLEGOロボットプログラミング	1 年 後	2 2 ・ 5	1			○
合計				40 科目	1,872時間(70単位)					